開設15年 団地ＨＰ閲覧100万件突破

@安佐北区口田 はすが丘

ブログや写真満載 スマホ教室開き普及

広島市安佐北区口田のはすが丘団地の自治会が運営するホームページ（ＨＰ）の閲覧数が開設15年目で、累計100万件を突破した。この3年余り、自治会は日々のブログ更新や動画、写真の多用など趣向を凝らし、スマートフォン教室による利用者の拡大にも取り組んだ。高齢化が進む街で、閲覧件数を飛躍的に伸ばしている。（金剰大五）

自治会ホームページの閲覧件数100万突破を喜ぶ小泉さん㊧と小野さん

とんど知られていなかった。人口が減りつつある街で、住民の輪を広げるツールにしたかった」と振り返る。23年度から自治会の他にも社会福祉協議会や公民館、子ども会など扱う情報の幅を広げ、内容の刷新や周知に乗り出した。

まず各戸に配布する広報紙でＨＰの存在を知らせ、ＱＲコードを掲載。高齢者を念頭に「置いてけぼりにしない」との思いからスマホ教室を随時開いて参加者にＨＰの活用法を伝えた。「見て面白く、役に立つ」を意識し、ユーチューブの動画や人工知能（ＡＩ）が作成したイラストも盛り込んだ。

閲覧数は昨年度、1日当たり1163件と伸び、22年度末に約9万だった累計は今月4日に100万件を超えた。市市民活動推進課によると、市内の自治会など約200団体のＨＰが集まるポータルサイトの月平均で最多の閲覧数という。自治会副会長で広報担当の小泉俊雄さん(75)は「住民から『毎日見てるよ』と声かけされると、やりがいを感じる。内容に磨きをかけたい」と意気込む。

★個性きらり★

新庄高卒業生が美術展

北広島で

北広島町の新庄高卒業生による美術展が、同町有田の商業施設サンクス内にあるギャラリー森で開かれている。26日まで。

10～90代の15人が絵画や彫刻、デザインなど約50点を出品。灯籠流しと幻想的に浮かび上がる原爆ドームを多重露光で撮影した写真や、戦争後の廃虚を炭でイメージした絵画が並ぶ。チタンの板

体験した。栗栖沙弥さん（川手寿志）